

みらいふ会議 第一弾結果

みんなでつくろう！よろず相談 全三回

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

2025年9月



みらいふ会議 参加無料

あなたの声がまちの未来を動かします。

みらいふ会議ってなに？
昨年末から実施してきた全戸アンケートの結果をもとに、みなさんと一緒にまちの未来を描くワークショップ。「こんな風になったらいいな」「こんなことができればいいな」そんなワクワクする思いを、声に出して共有しませんか？

これまで重ねてきた意見交換会の集大成として、みなさんの思いやアイデアを集め、三木市への提議として、また地域再生策としてまとめています。第一弾は総合相談をテーマに、今後、第二弾・第三弾として移動などのテーマを企画していきます。

第一弾
テーマ みんなでつくろう！よろず相談 全3回

気軽にお菓子を飲みながら、あなたの声をお聞かせください。 ※事前申込不要、各回先着20名

青山会場	コープこうべ協同学苑
第1回	2025年 7月 4日(金) 14:00~16:00
第2回	2025年 7月 17日(木) 14:00~16:00
第3回	2025年 8月 7日(木) 14:00~16:00

緑が丘会場	サテライト拠点「たかはしさんち」 (緑が丘東1丁目)
第1回	2025年 7月 1日(火) 10:00~12:00
第2回	2025年 7月 18日(金) 10:00~12:00
第3回	2025年 8月 8日(金) 10:00~12:00

主催 一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構 問い合わせ 070-2916-9959 miramachi.gb@gmail.com

2024年度、青山まちづくり協議会、緑が丘町まちづくり協議会、三木市と協力して実施した全戸アンケートの結果から関心の高い総合相談を第一弾のテーマに設定して「みらいふ会議」と題して、意見交換会を実施しました。

【テーマ(第一弾)】

みんなでつくろう！よろず相談

【参加者数】

第一回

7月1日(火)@緑が丘:11名

7月4日(金)@青山:6名

第二回

7月18日(金)@緑が丘:13名

7月17日(木)@青山:4名

第三回

8月8日(金)@緑が丘:14名

8月7日(木)@青山:4名

合計:延べ56名 (緑が丘:42名/青山:14名)

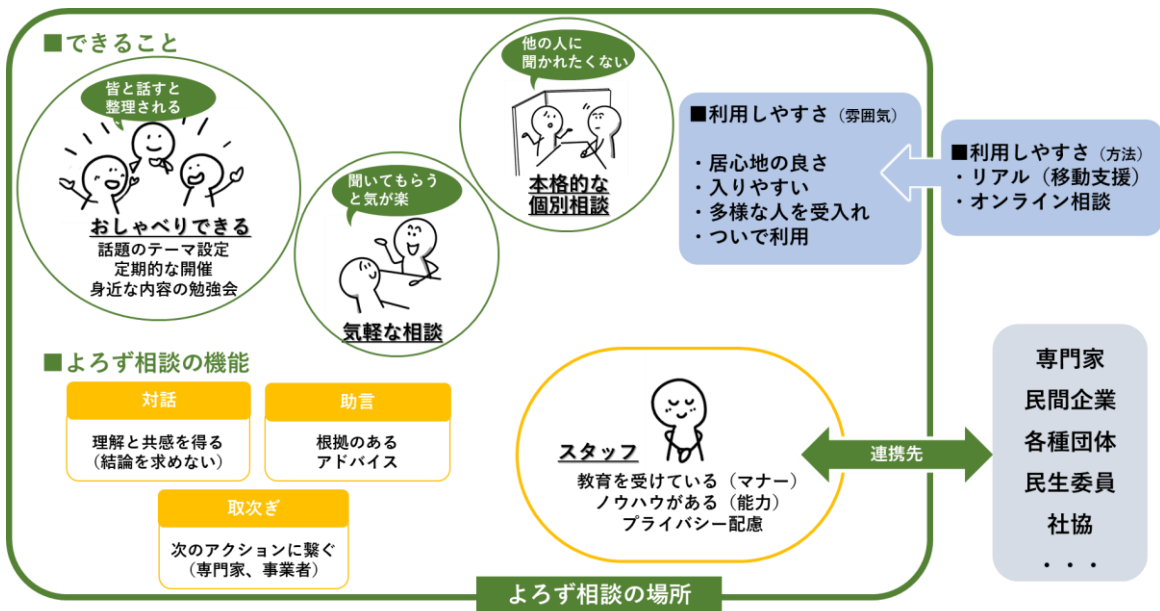
第一弾テーマ「みんなでつくろう！よろず相談」の実施結果

よろず相談窓口について、どんな相談の場が良いか、期待されること、応対する方に望むことについて意見をいただきました。

※詳細はHPに

お伺いした主な意見

- 工夫(話しやすい雰囲気、曜日毎にテーマ設定など)をした「おしゃべりの場」があると良い。
- 相談する時は、「ここに聞けば大丈夫」と感じられるスタッフ教育がされていると安心。
- 込み入った相談できるプライバシー配慮と立ち寄りやすい雰囲気が行きやすさの観点で重要。
- おしゃべりの場や相談窓口への移動手段は担保されている方が利用しやすい。



地域資源(団地再生に生かすべきまちの魅力)についても意見をいただきました。

ヒト	環境	場所	活動
地域の物知り - 行政のことについての物知り - 現役時代に活躍していた人(資格、特技)	住環境 - 美しい住宅街、道路 - 閑静なまち - 緑が豊か - 災害に強い	公的施設 - 公民館・自治会館 - 協同学苑 - 三木北高校 - たかはしさんち	地域活動 - いきいき体操 - みどりホットクラブ
定年世代 定年した方の活躍	社会インフラ - 電車・バスがある(要改善) - 教育施設	店舗 - 商店街 - コープ・イオン - 喫茶店	イベント 三木さんさんまつり(なくなった)

【結果報告】

- 全戸配布を通して、左記のとおり全体をまとめた概要版を紙面にてお届け。
- 全戸配布は、第二弾(移動がテーマ)のチラシの裏面に掲載する。

【参加できなかった方へのフォロー】

- 以下文面を併せて掲載し、ご意見を言い足りなかった方も含めて、webフォームで回答頂けるようにする。個別に連絡を求める方への対応もする旨を掲載。

意見交換に参加できなかった皆さまへ

当日ご参加いただけなかった方や、ご参加いただいたけれども追加でご意見がある方は、アンケートへのご回答をお願いします。
いただいたご意見は、三木市への提案として、また当機構の団地再生案としてまとめていきます。
(回答期限: 9月28日(日))



回答はこちらから

第一回 結果

日時:7月1日(火)10時~11時30分

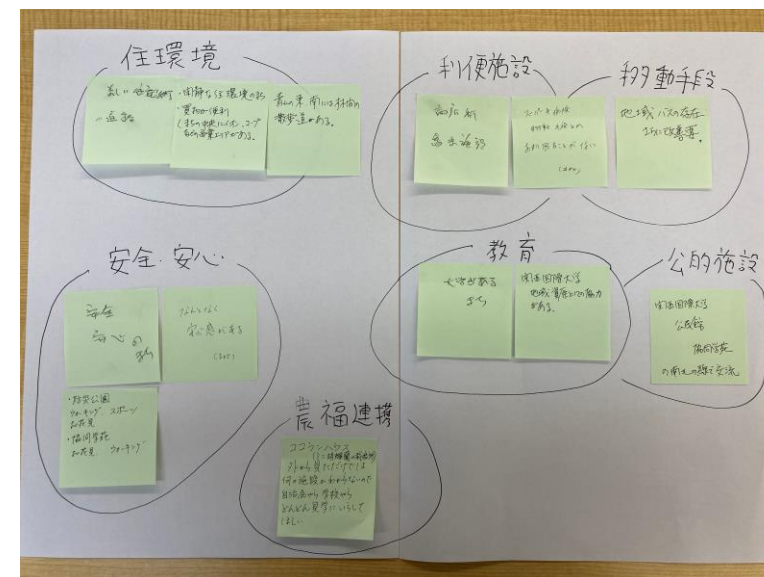
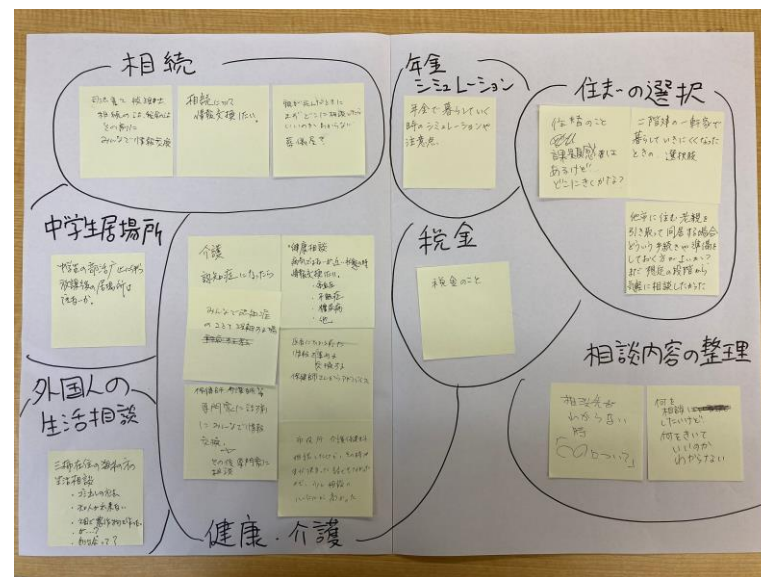
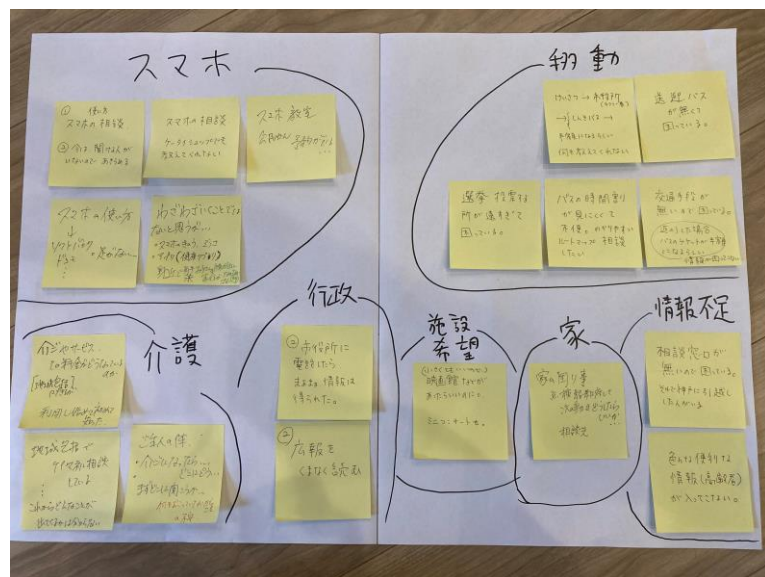
場所:たかはしさんち(緑が丘)

参加者数:11名

日時:7月4日(金)14時~15時30分

場所:コープこうべ協同学苑(青山)

参加者数:6名



第一回の結果

①相談窓口の利用にあたって困ったケース

ヒト(自分・家族・友人)の健康や介護、暮らし(スマホ・PCの使い方、子育てなど)に関すること、地域の移動手段や集いの場などに関する意見をいただきました。

ヒト(自分・家族・友人)のこと

スマホ・PC

- ・スマホ・PCの使い方について相談したい

認知症

- ・認知症のことを誰に相談したらいいか
- ・本人に伝えづらいことがある

介護サービス

- ・介護サービスの料金・利用方法
- ・今後介護が必要になることへの不安感

病院

- ・セカンドオピニオンをどこにすべきか

子育て

- ・子どものことについて相談したい

一人暮らし

- ・相談事をためているのは一人暮らしの人ではないか

家のこと

メンテナンス

- ・点検を行った後にどうしたらいいかわからない

宅配

- ・宅急便の不在票の扱い方がわからない

災害のとき

- ・災害時に気軽に動ける人との関係性が重要

地域のこと

移動手段

- ・移動手段がない
- ・バスの情報がわかりづらい
- ・バスの情報（割引等）が伝わってこない

集いの場

- ・集う場所がなく、交流が減った
- ・雰囲気が大事
- ・小さい映画館やコンサート会場

地域情報の共有

- ・地域の情報を共有できる場所がほしい
- ・広報みきはあまり見ていない

相談方法・相談相手

ちょっと相談

- ・ちょっとした困りごとがある

市役所への相談

- ・役所に行くのは手間がかかる
- ・市役所に相談して情報を得ることも

信用面の課題

- ・相談しようとしても営業の人がくるし、サービスも高そう

ボランティア

- ・ボランティアだと気軽に相談できない

知り合いへ相談

- ・困ったら知り合いへ相談している
- ・友人から情報を得ている

第一回の結果

②よろず相談窓口で相談したい内容

介護・健康や、税金や年金、相続といったお金のこと、地域の移動手段や集いの場などに関するご意見をいただきました。

ヒト(自分・家族・友人)のこと

介護・健康

- ・介護にかかる費用
- ・親の介護をどうするか
- ・認知症への理解
- ・夫の健康の心配
- ・看取り施設がない

税金・年金

- ・税金・年金の相談

病院

- ・何科を受診すべきか
- ・医者にかかるまえの情報収集

子育て

- ・子どもの居場所
(中学校の部活動廃止)

外国人の相談

- ・外国人が生活について相談できる場所

免許返納

- ・免許返納の説得方法
- ・免許返納のメリット

家のこと

財産・相続

- ・財産の保全・活用
- ・相続手続き
- ・どうやって売ったらいいか

住まいの選択

- ・住み替え
- ・一軒家で暮らしづらくなった
- ・別居中の親と同居する際の手続き

メンテナンス

- ・どの業者に頼むべきか
- ・草刈り等の対応
- ・リフォーム・修理工事を頼みたい

地域のこと

移動手段

- ・使える移動手段
- ・バスがいつでもまで行くか
- ・デマンドバスが欲しい
- ・バスの割引等

集いの場

- ・集まれる場所を作りたい
- ・認知症予防にも話す場所が必要
- ・サークル活動があるといい

防犯

- ・防犯の相談
- ・昼間は人が歩いていない
- ・雨戸がないと防犯性が低い

相談について

相談前の相談

- ・どこに相談したらいいか・プロに相談する前の相談

相談の場所

- ・近くにほしい
- ・相談先までの移動手段がない

気軽さ

- ・友達みたいに気軽に相談したい

第一回の結果

③地域資源(団地再生の活動に活かそうなまちの魅力)

緑が丘・青山は、お店や病院、大学、公的施設などが充実しており、緑が豊かで閑静なまちであるというご意見をいただきました。

ヒト

地域の物知り

- 行政のことについての物知り
- 現役時代に活躍していた人（資格、特技）

友人

- 近所の友人

定年世代

- 現在、定年世代の人が多い

活動

子どもの部活動

- 地域にコーチを派遣する意思がある

イベント

- サンサンまつりがよかったが、コロナでなくなった

地域の部活動

- 三木市高齢者大学の現役・OB等が会を作って活動している

地域の活動

- いきいき体操を125箇所で行っている（たかはしさんちでもやってほしい）

場所・環境

住環境

- 美しい住宅街・道路
- 閑静なまち
- 緑が豊か

店舗

- 商店街
- コープ・イオン
- スーパー
- 病院
- 関西国際大学
- 公民館 等

災害

- 防災、災害に強い
- 安全安心のまち

教育

- 高校まで問題ない
- 地域に大学あり
- ココランハウスの見学を増やしてほしい

公的施設

- 公民館・協同学苑がある
- たかはしさんちのようなコミュニティ拠点がほしい

公共交通

- バスが運行している（要改善）
- 駅まで遠い
- 三宮までのバスがある

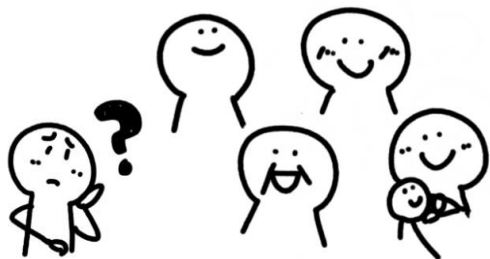
第一回の結果

窓口利用に向けたプロセスや、どんな相談の場が良いかの意見も頂きました。

相談の流れ

1st: 普段のおしゃべり

テーマ毎のおしゃべり会
日常的なしゃべり場



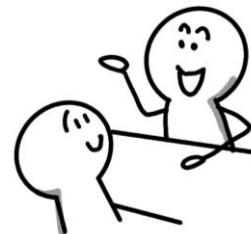
2nd: 頭の整理

人に話すことで頭の整理が
できた状態。帰宅後、聞
きたいことが明確になる。



3rd: 気軽な相談

いきなり専門家は気後れす
るので専門家に聞くことを
明確にする



4th: 本格相談

最初の無料相談のイメージ



必要な場

おしゃべりできる場（スペース・機会）

Ex) カフェのような雰囲気
情報交換できる場
有資格者（地域住民）との会話の場

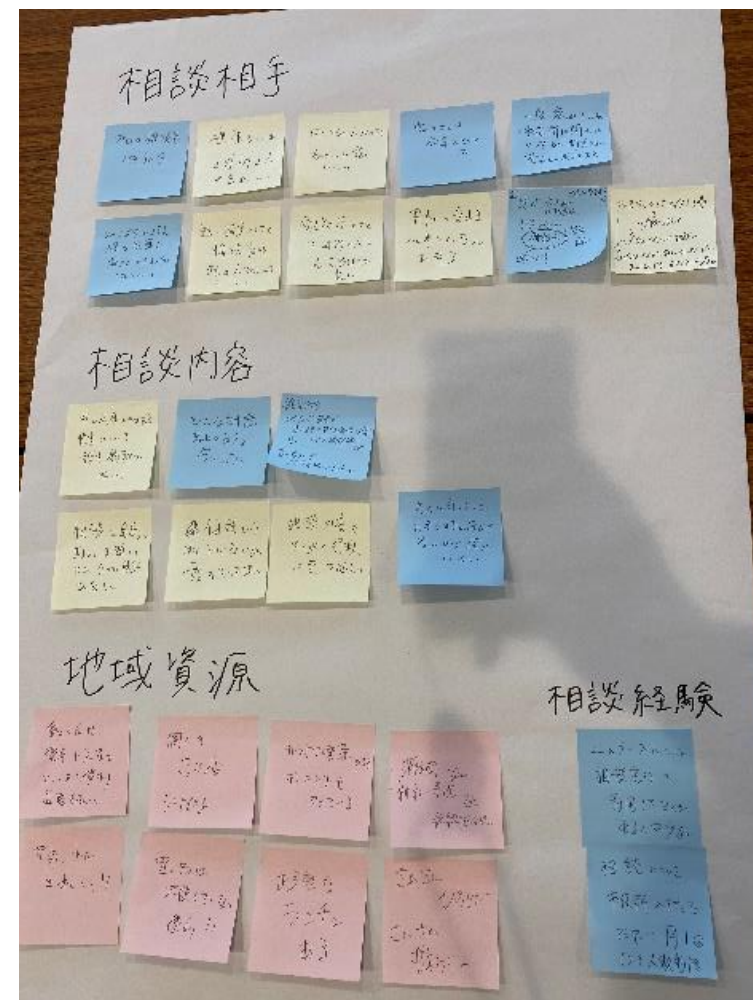
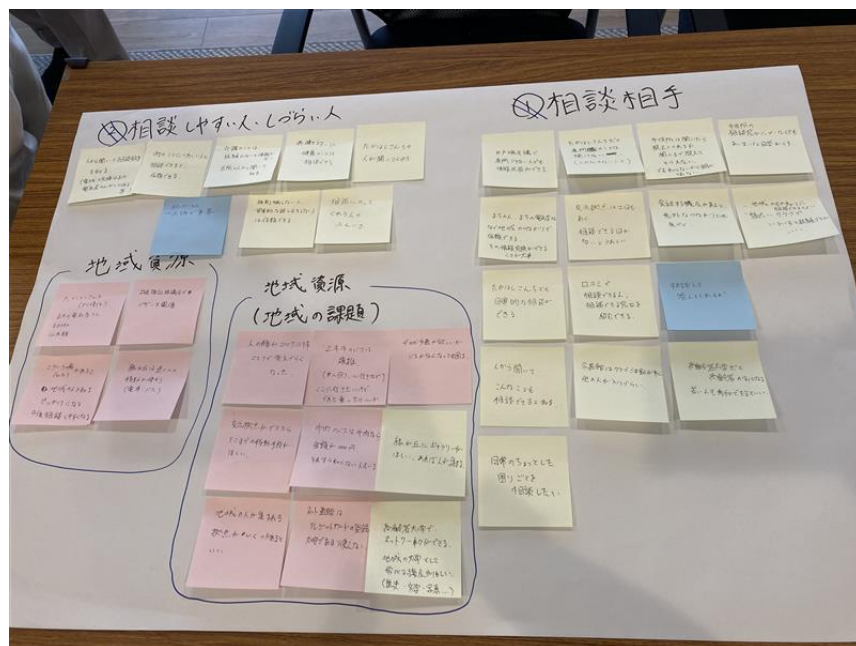
気軽に相談できる窓口

Ex) ついでに立ち寄れる／相談内容を明確に
わざわざ行かなくてもよい場として
専門家への相談の準備機会

第二回 結果

日時:7月17日(木)14時~15時30
分場所:コープこうべ協同学苑(青山)
参加者数:4名

日時:7月18日(金)10時~11時30分
場所:たかはしさんち(緑が丘)
参加者数:13名



第二回の結果

①相談窓口の相談相手や場所に求めること、相談したい内容

相談相手、相談内容、相談する場所・空間について、相談のしやすさ／しにくさなどを踏まえたご意見をいただきました。

相談相手

専門性

- 資格を持っていると良い
- 研修を受けている人が良い

まちの人・顔見知り

- 顔がわかっていると相談しにくい
- 同じまちの人だったら家のことは話しにくい
- 町のことに詳しい人だと信頼できる

雰囲気

- 聞く力が必要
- 話しやすい雰囲気、人柄が重要
- 信頼関係があれば相談できるかも
- 井戸端会議のような雰囲気

信用・信頼

- 強制しない人、営業的な話し方をしない人は信用できる
- 信頼関係があれば相談できるかも

相談内容

日常の困りごと

- 日常のちょっとした困り事を相談したい
- 相談というほどではないが話を聞いて欲しい
- 自治会の退会関連は相談できない

周知の必要性

- 口コミで広がれば相談するかもしれない
- 人から聞いて相談できることを知る
- 相談にお金がかかるか、どんな相談ができるか分からない

共感

- 共感できればよい
- 共感してもらえただけでも嬉しい
- 聞いてもらえただけで良いこともある

相談する場所・空間

望ましい場所・空間

- 距離は取りつつ、オープンな空間
- 個室も必要
- 公民館はクラブ活動があり入りづらい

行きやすさ

- 自宅近くにあって欲しい
- 相談所の出前（毎日場所を変えて）
- 相談を目的に来ることは難しいので何か目的が欲しい

第二回の結果

②地域の資源／課題

緑が丘・青山は、公的施設や店舗が充実しており、地域の活動も活発である一方で、高齢者の孤立等の課題があることがわかりました。

地域資源

住環境

- 空気、水がきれい
- 電車、バスがとにかく便利
- 三宮までバス1本で行ける

店舗

- 喫茶店
- 買い物施設
- カラオケ
- お手軽なランチ
- まちの電気屋さん

公的施設

- 協同学苑のような施設は珍しい
- 三木北高校の跡地を活用できるのではないか
- 社協、公民館がある

地域の活動

- さんさんひろば、さんさんギャラリー
- たかはしさんち
- みどりほっとクラブ

地域課題

高齢者の孤立

- 1人暮らしの高齢者をどのように連れ出すか
- 老々介護の方法をどうしたら良いか

交通手段

- 三木市のバスは複雑でどれに乗ったら良いかわからない
- デマンド交通が欲しいがバスがなくなっても困る

地域の拠点が欲しい

- 地域の人が集まれる拠点がいくつかあると良い
- ワークショップがあると地域の人を知りきっかけになる

第二回の結果

相談窓口に期待されること、応対する方に望むことについての意見も頂きました。

相談への期待

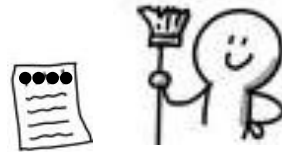
アドバイス

根拠に基づくアドバイスにより、その場で何らかの**結論**を得る。



繋ぐ（取次ぎ）

その場で何らかに対応ができる先（専門窓口、サービス事業者）に繋いでもらい、**次のアクション**が起こせる。



相談（会話）

色々と会話ができ、**理解や共感**を得ることができる。その場で何か結論を求めるものではない。



応対する方に望むこと

共通

窓口応対に係る最低限のマナー

アドバイス

スキル：各専門分野に精通している。
（元専門職・一定の研修受講等）



繋ぐ

スキル：取次ぎに必要な情報の聞き取り（一定の研修受講等）

相談

スキル：傾聴のように相談業務に資する（一定の研修受講等）

これまでの結果を踏まえたイメージ(ポイント)

提供する機会

おしゃべりできる場



気軽に相談できる窓口



提供できること

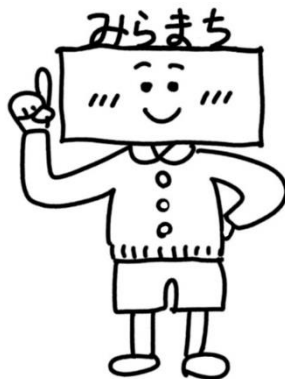
アドバイス

相談（会話）

繋ぐ（取次ぎ）



まずは相談



相談窓口

活動支援

みらまち機構

各種団体

民間企業

各種窓口

問題解決

スタッフ要件

ポイント

マナー：一定の研修受講

スキル：元専門職・一定の研修受講等



第三回 結果

日時:8月7日(木)14時~15時30分

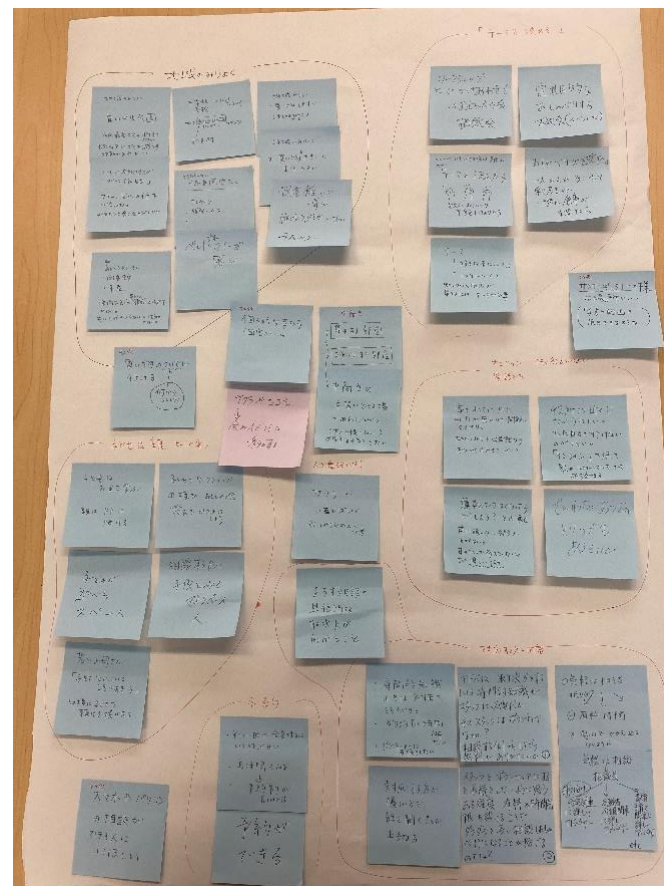
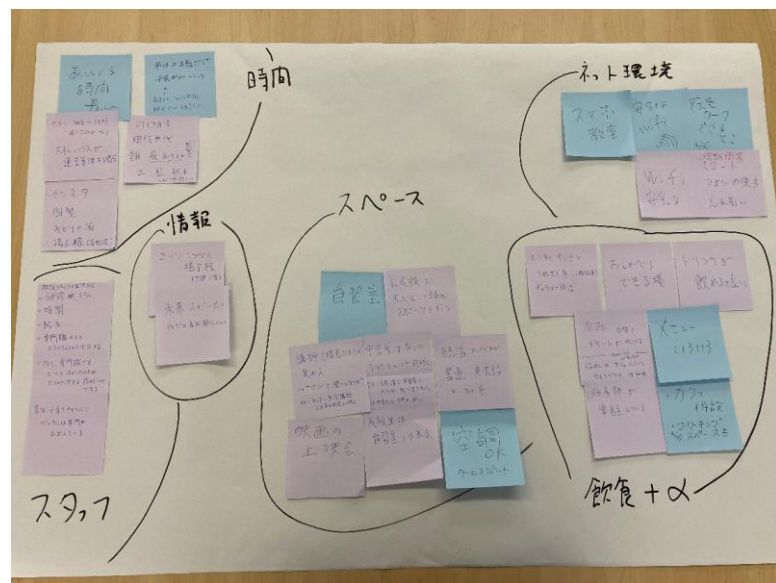
場所:コープこうべ協同学苑(青山)

参加者数:4名

日時:8月8日(金)10時~11時30分

場所:たかはしさんち(緑が丘)

参加者数:14名



第三回の結果

①「よろず相談」を使いやすく／魅力的にするために必要なこと

周知方法や開設時間等、まずは来てもらうための工夫や、施設の環境や空間、窓口の内容等、より魅力的な場所とするための工夫について意見をいただきました。

周知方法

紹介

- ・ 声掛け、口コミ、友人からの紹介
- ・ 地区ごとの回覧や民生委員からの紹介

掲示板

- ・ コープ、ドラッグストアゴミ捨て場、たかはしさんち等に掲示板があったら大体の人がみる
- ・ 伝言板を設置し、アドバイスを求めたり、情報発信する。

サクラが必要

- ・ 会やイベントに参加
- ・ サクラなどで引っ張り込む人が必要。
- ・ 「相談してよかった」という声が、掲示板に描いてあったら利用する人も増える。

開設時間・予約制

時間

- ・ 受付してる時間を長くする
- ・ 平日の午前中がいい
- ・ 現役世代には朝や夜遅く、土日祝もいくつか欲しい
- ・ 若い世代でも活用できる時間帯
- ・ 曜日単位で内容を変える（介護、健康、相続）

予約制の導入

- ・ 行った時に全員埋まっているかもしれない
- ・ 長時間の相談もNG
- ・ 予約制がいい

環境・空間

ネット環境

- ・ 安全なwi-fi
- ・ TV電話があれば少しの時間でも繋がれる（子育て世代）

親子で集う

- ・ こどもはお金を学べ、親はFPに相談できる
- ・ こどもが遊べるスペース
- ・ 子供を見てくれるスペースや人が必要
- ・ 若いお母さんと子育てについて語り合う

空間

- ・ カフェ、コワーキングスペース併設
- ・ 自習室
- ・ 映画の上映会
- ・ 空調完備しているクールスポット
- ・ 個人的な相談は個室がいい

飲食

- ・ ドリンクが飲めると良い
- ・ 日替わりデザートが出てくる
- ・ メニュー色々あるとよい
- ・ 一緒に食事ができたらいい

オンライン対応

- ・ 自力で行けないので、「オンライン」を使って家やたかはしさんちで相談ができるといい。

相談の場までの移動手段

- ・ 青山七丁目のクルドサックにバス停を作る
- ・ 大和ハウスが送迎してくれたらよい
- ・ 交流拠点で専用バスを運行する

内容

おしゃべりの場

- ・ なにかテーマがあれば来やすい
- ・ おしゃべりできる場
- ・ 囲碁将棋があって、ゲームしながら話ができる

勉強会

- ・ スマホ教室
- ・ 定期開催スマートフォンの使い方。
- ・ スマホやパソコンの相談が出来る人にいてほしい

子供・親セットで集う

- ・ 子供のワークショップの横でおしゃべり会。しかしママ友で固まってしまう

運動

- ・ 公民館で大人と一緒にスポーツを行う
- ・ イスヨガでリラックス

テーマを決める

- ・ 知らない人同士が集まるにはテーマがあるといい
- ・ ワークショップとのかけ合わせ
- ・ イベント化
- ・ グループでいきなり相談は難しい。ただテーマを決めたら数人でおしゃべり可能になりそう。

高齢者大学

- ・ 市民大学がほしい（高齢者）。三木北高校で開校してほしい。

第三回の結果

①「よろず相談」を使いやすく／魅力的にするために必要なこと

また、相談相手に求めることや、窓口の雰囲気について、より魅力的にするための意見をいただきました。

相談相手

専門家

- ・ 助産師が常駐している
- ・ 講師の集め方として、サロン等で聞いてみる。
- ・ 研修スキル、時間、給与、などは専門職とボランティアできちんと分ける。

専門性

- ・ 専門性、信用性が必要
- ・ 所得税法の壁について。最終的に国税局までたどり着いて確認できた。
- ・ 相手によってどのようにすればいいのか考える。
- ・ 会話のときの専門性（社会福祉士）

ボランティア

- ・ ボランティアでも受けられる。昔は子育てキャラバンがあり、バックには専門が控えてる
- ・ ボランティアでは長続きしない。

民生委員

- ・ 民生委員の機能は各自治体によって違う
- ・ 民生委員への相談もみらまちの商談窓口で受けられるようにする。
- ・ 民生委員へ相談しない人も頼れるようにする。

社協

- ・ 社協の場合、一旦話を受ける「悩み事の見える代」。どこにつなげばいいのか振り分ける。

相談の場での工夫

- ・ 知っている人がいないと行きづらい
- ・ 来てもらった方が会話しやすいように話を振る人が必要
- ・ 輪に入れないうのために席替えや声掛け、専門家が別室で対応する。

取次先

- ・ 窓口で一旦確認して、取り次ぐことも良いと思う
- ・ よろず相談の具体的な取次先がわかるように
- ・ 電話対応での取次もあるといい

その他

- ・ おしゃべりの場の主催側できる（かも）
- ・ 神姫バス窓口で（県警）運動経歴証明書のことを教えてくれた（バス半額になる）

対応する方法・内容

- ・ 対応する方が優しい方で話を聞くことが上手な方
- ・ 気軽な相談をもらい専門部門へ振り分け
- ・ 専門性や時間によって有料にする※窓口で抱え込まない様に

場づくり・雰囲気

外出機会

- ・ 外に出るきっかけづくりとしておしゃべりの場を利用してもらう
- ・ とにかく家から外出して人と話せる場に。

居場所づくり

- ・ 誰でも寄り付ける居場所にする
- ・ 障がい者、海外の方にも活用いただける交流の場とする

中高生

- ・ 部活の代わり書道、英会話、サークル系
- ・ 中高生が集中する部屋やおしゃべりする部屋。
- ・ 自習が出来る場

親近感

- ・ 待ち構えているよりもたまたま居合わせたような雰囲気

中高生

- ・ 部活してない中学生、高校生の居場所としての交流の場
- ・ 中学校の部活がなくなってきたときに来る場所になれば息抜き、ガス抜きできる。

第三回の結果

②地域の魅力／課題

地域の魅力として、環境や施設が整っていて、生活しやすいという意見をいただきました。一方で、住環境の悪化や移動に関する課題も出てきました。

魅力

集会所

- ・ 集会所（青山）はうらやましい。なぜなら集まれる場が歩ける範囲にあるから。サテライトは大切（おしゃべり場）

環境

- ・ 銀行、カフェ、レストラン、歩ける範囲ですべてが整っている。
- ・ 遊歩道、散歩道
- ・ 協同学苑。テレワーク、就労スペース

みどりん

- ・ みどりん最低1人常駐。いつ行っても誰かいる安心感
- ・ みどりんのような場が良い。イベント（お化粧、エステ）3～4人誰かいて親切に対応

住民

- ・ 若い皆様が話しかけてくれることが一番うれしい（誰かが見守ってくれている）。
- ・ たかはしさんちが一番いい。歩いて近い。

子育て

- ・ 協同学苑、庭、桜、空間、子どもが遊べる場
- ・ 空気、水、子育て、安心。→子供卒業したら都心から来る人も

施設

- ・ レンタルキッチン、うめきち亭（西脇市）、ギャラリー併設
- ・ サンサンギャラリーのような場所がいい。（写真や絵画を展示できるような）

買い物

- ・ 買い物しやすく、生活しやすい

三木北高校

- ・ 三木北高校はなにになるのか？例えば、余川の廃校→ドッグラン。釣り堀（すごくいいところ）

社協

- ・ 社協。相談内容、件数は集計しているかも。社協で解決できるのは50%程度。

課題・困りごと

相談窓口

- ・ 三木市の相談窓口でどこにかけていいのかわからない場合に社協の窓口にかかってくる。
- ・ 窓口の集約ができればどうか。三木市の負担を少なくする（みらまちで）

窓口での対応

- ・ 若い方はTELが多い
- ・ もっと窓口の敷居を下げる必要がある
- ・ 自分の担当情報しか教えてくれない

ペット

- ・ ペット連れのマナーが悪い

施設

- ・ 緑が丘の図書館は古い。本屋がない。
- ・ 環境は良いが若い人の働ける場所がない。
- ・ ふれあいサロンは来る人が固定してしまう
- ・ 三木青山は集い場が少ない

ネット環境

- ・ オンライン対応だと家にwi-fiがないなどの問題がある。
- ・ ひきこもりがちになる。たかはしさんちや公民館ならおしゃべりもできていい。

スピーカーの使用

- ・ 未来スピーカー、テレビの音が聞こえにくい

移動

- ・ 運転出来なくなったらどうしよう？という心配。車に頼らない手段がわからない。
- ・ 免許返納するならバス停が近くにあるといい

環境問題

- ・ 大和ハウスが「クリーン作戦」等を開催する。
- ・ マナー・モラルの低下が気になる。
- ・ 青山公園は最近ゴミのポイ捨てが多いので、ゴミを減らす活動など。

学生

- ・ 中学生は自らのテリトリーしか行かない。公民館で自習室をやったが、ほとんど来なかった

第三回の結果

■ できること



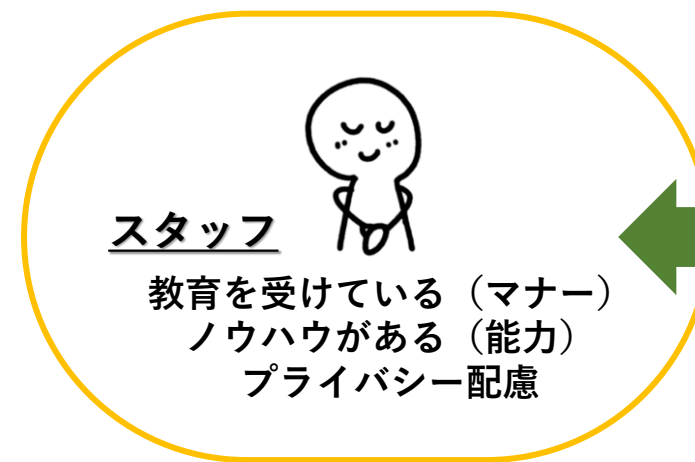
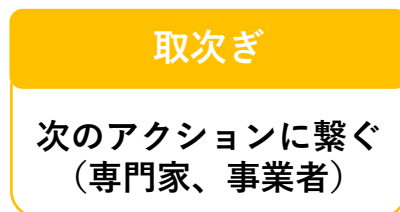
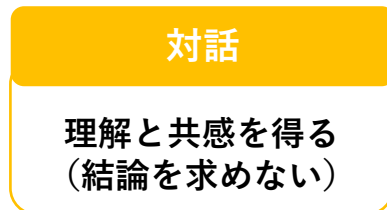
■ 利用しやすさ（雰囲気）

- ・居心地の良さ
- ・入りやすい
- ・多様な人を受入れ
- ・ついで利用

■ 利用しやすさ（方法）

- ・リアル（移動支援）
- ・オンライン相談

■ よろず相談の機能



連携先

専門家
民間企業
各種団体
民生委員
社協

...

よろず相談の場所